

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度					
事業番号	32	事業名	子育てコンシェルジュ事業 (中事業名) 子育てコンシェルジュ事業		担当課		子ども未来課					
					予算区分（款-項目-中事業）		3-2-4-19 子育てコンシェルジュ事業					
					決算書ページ		-	~	-	一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	2 子育てが元気に育つまち									
		政策	1 妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援									
		施策	(3) 子育て情報の整理と提供									
	その他	開始年度	平成28年度									
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働可					
		根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法									
		関連計画	第6次長久手市総合計画、第2期長久手市子ども・子育て支援事業計画									
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		③中間成果 (①【対象】がどのような状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)				
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 60,000 【事業内容】 保育を中心とした施設や子育て支援サービスの利用に関する相談を受け付けます。		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。また、それがどうなるのか) 【アクションプラン指標】 相談件数【単年】 【その他の指標】		相談者は、市役所の担当課を気にせず、気軽にコンシェルジュに相談することができる。また、コンシェルジュが園等へ出向き、コンシェルジュの存在をPRすることで、相談者の悩みが深くなる前に相談につなげる。 (成果指標名) 子育てコンシェルジュの認知率		大 事 業 共 通 保育施設や子育てに関するサービス等への不安や悩みをもつ保護者の減少				
II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ	区分	R6(2024)年度	R7(2025)年度	R8(2026)年度	R9(2027)年度	R10(2028)年度	
		1	【アクションプラン指標】 相談件数【単年】	件	基準値	423	目標値	480	490	500	510	522
					目標値	522	実績	563				
		2			基準値		目標値					
					目標値		実績					
		3			基準値		目標値					
					目標値		実績					
		4			基準値		目標値					
	目標値					実績						
	エビソーズ	事業開始の背景		教育・保育施設や子育て支援事業を円滑に利用できるよう、保護者のニーズと保育等のサービスを結びつけるために子育てコンシェルジュを配置し、各種情報の収集と提供等相談支援を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する。								
		各年度を取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
		R 6	コロナ禍で行事が中止された期間は、保育園や児童館等に出向いての相談業務が難しかったが、5類移行後の令和5年度以降は保育園に出向いての相談も増やしており、令和6年度は各種検診や園開放などに積極的に出向き、相談支援を行った。				R 7					
							R 9					
		R 8					R 9					
		R 8					R 9					

III事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		子育てコンシェルジュの認知率		%	R4 年度		R5 年度		【現状】 R6 年度		R8 年度		R11 年度	
					0		0		30		40		50	
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		C	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					・長久手市子育てに関するアンケート調査結果報告書（令和7年3月）の内容を踏まえ現状値を設定 ・第3期長久手市子ども・子育て支援事業計画の計画期間（R7-11年度）を踏まえR11年度を目標値として設定						
		評価の理由、分析												
		今後、対象者にアンケートを行い、認知度に関する調査を実施予定のため												
		今後の方向性		今後の方向性の理由										
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		引き続き市内の園等をコンシェルジュが訪問し、コンシェルジュの存在をPRすることで、相談者の悩みが深くなる前に相談につなげる。									
		改善ポイント （成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）												
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1	認知率の向上	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	市内の園等をコンシェルジュが訪問し、コンシェルジュの存在をPRすることで、より多くの子育て世代等の悩みが深くなる前に相談につなげるため。								R7年度			
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
IV費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度			
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		事業費	予算	決算	予算	決算	予算				
						2,973	2,921	3,547	0	3,883				
		理由			特定財源	合計額	2,476	2,431	2,955	0	2,692			
		市内の園等をコンシェルジュが訪問し、コンシェルジュの存在をPRすることで、相談者の悩みが深くなる前に相談につなげる。また、保育園へ入所できなかった者へのアフターフォローとして、認可外保育施設の助成金や一時保育の利用について案内し、市の認可保育施設以外の保育についても利用の案内を行うため。				(内 国費)	1,981	1,946	2,364	0	2,154			
						(内 県費)	495	485	591	0	538			
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0			
						(内 その他)	0	0	0	0	0			
		積算額			一般財源	497	490	592	0	1,191				
		未定			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞ 会計年度任用職員報酬 2,770千円（2,542千円） 会計年度任用職員期末手当 577千円（519千円） 会計年度任用職員勤勉手当 485千円（435千円） 会計年度任用職員通勤費 51千円（51千円）									